

# 社会福祉法人会計のインポート

認定こども園など学校法人で保育園を運営される場合は、社会福祉法人会計基準に基づく会計処理が必要になります。そこで、学校法人らしく会計 C2（以下学校会計 C2）では、次のような設定を行うことで、社会福祉法人らしく会計 C2（以下社福会計 C2）の会計データをインポートすることが出来るようにしています。

## 1. 科目連携の設定

- 以下学校会計 C2 を起動して、保育園部門を選択して、補助作業メニューに入り、「社福会計のインポート」を押します。
- 補助作業メニューに入り、「社福会計のインポ」のボタンを押す。
- 社福会計 C2（保育園会計）のデータフォルダを選択します。

保育所会計のデータがある場所

C:\認定こども園の会計\社会福祉法人会計C2\2012

例) C:\社会福祉法人会計C2\2008

科目連結 | インポート |

テーブル作成・更新

社会福祉法人の科目 印刷 学校法人の科目

Code	社会福祉法人の科目名	Code	学校法人の科目名

code	科目名
▶10000	【資産の部】
11000	固定資産
11100	有形固定資産
11110	土地
11120	建物
11121	(建物減価償却累計額)
11140	構築物
11141	(構築物減価償却累計額)
11150	教育用機器備品
11151	(教育用機器備品減価償却累計額)
11160	その他の機器備品
11161	(その他の機器備品減価償却累計額)

- 次に「テーブル作成・更新」のボタンを押すと、次のような画面になりますので、社福会計 C2 と学校会計 C2 の科目の連携を科目コードで設定してください。

科目連結 | インポート |

テーブル作成・更新

社会福祉法人の科目 印刷 学校法人の科目

Code	社会福祉法人の科目名	Code	学校法人の科目名
▶10000	【資産の部】		
11000	流動資産		
11010	現金預金		
11020	現金		
11030	普通預金(山形銀行)		
11040	預金2		
11090	未収金		
11095	未収金(期中)		
11100	貯蔵品		
11110	立替金		

code	科目名
▶10000	【資産の部】
11000	固定資産
11100	有形固定資産
11110	土地
11120	建物
11121	(建物減価償却累計額)
11140	構築物
11141	(構築物減価償却累計額)
11150	教育用機器備品
11151	(教育用機器備品減価償却累計額)

連携方法

例えば、「土地」という科目を連携させたい場合は、次の例のように社福会計 C2 の「土地」にカーソルポインタを移動して、学校会計（右）の科目で、ダブルクリックすると、連携が出来ます。

Code	社会福祉法人の科目名	Code	学校法人の科目名	code	科目名
12000	固定資産			10000	【資産の部】
12010	基本財産			11000	固定資産
12020	建物			11100	有形固定資産
▶12040	土地			▶11110	土地
12050	基本財産特定預金			11120	建物
12060	その他の固定資産			11121	(建物減価償却累計額)
12070	建物			11140	構築物
12080	構築物			11141	(構築物減価償却累計額)

- 社福会計 C2 に二つ以上の科目がある場合は、複数の科目で連携させると、合計された金額が学校会計 C2 の科目に集計されます。
- 学校会計 C2 に対応する科目が無い場合は、連携が出来ませんので、学校会計 C2 に対応する科目を追加して連携させてください。
- 連携させた科目例

**保育所会計のデータがある場所**

例) C:\*\認定こども園の会計\*社会福祉法人会計C2\*2012

例) C:\*\社会福祉法人会計C2\*2008

科目連結 | インポート |

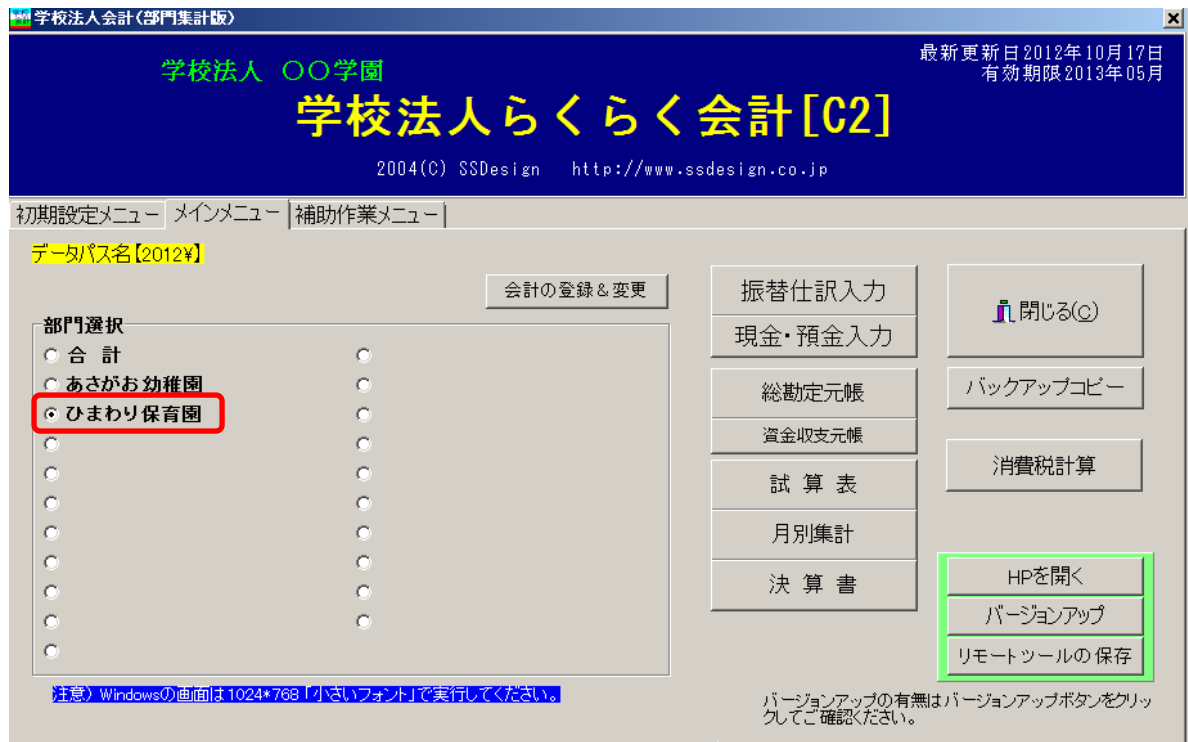
テーブル作成・更新

社会福祉法人の科目 右の表でダブルクリックまたはエンターキーを押すと、行ポインタのある場所に連結科目のポインタが移動します。 印刷 学校法人の科目

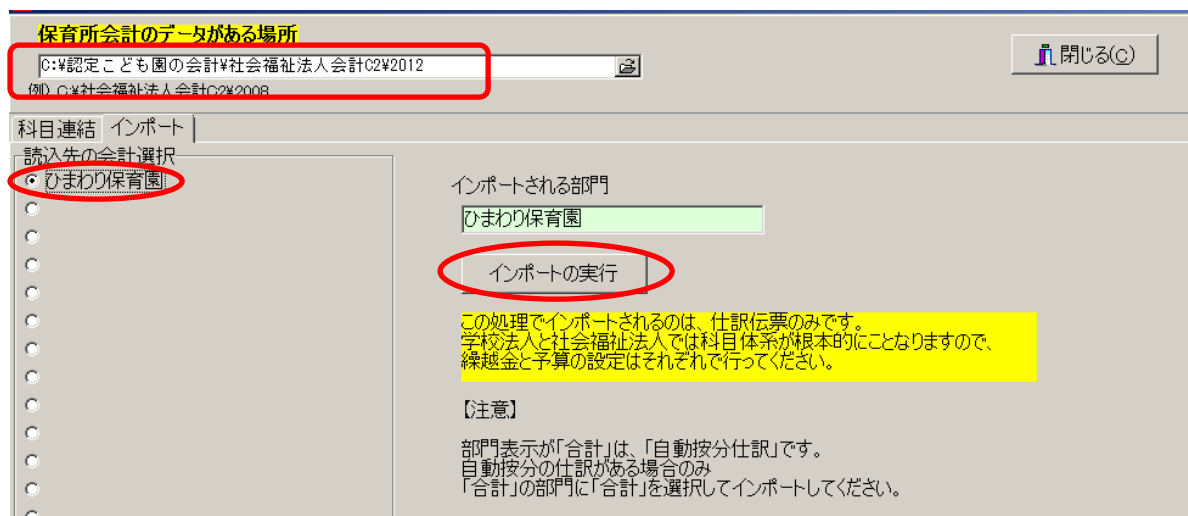
Code	社会福祉法人の科目名	Code	学校法人の科目名	code	科目名
▶10000	【資産の部】			▶10000	【資産の部】
11000	流動資産			11000	固定資産
11010	現金預金			11100	有形固定資産
11020	現金	12020	現金	11110	土地
11030	普通預金(山形銀行)	12200	普通預金(山形銀行)マ	11120	建物
11040	預金2			11121	(建物減価償却累計額)
11090	未収金	15000	未収入金	11140	構築物
11095	未収金(期中)	15010	未収入金(会計期中)	11141	(構築物減価償却累計額)
11100	貯蔵品	15020	貯蔵品	11150	教育用機器備品
11110	立替金	15070	立替金	11151	(教育用機器備品減価償却累計額)
11120	前払金	15060	前払金	11160	その他の機器備品
11130	短期貸付金	15030	短期貸付金	11161	(その他の機器備品減価償却累計額)
11140	仮払金	15080	仮払金	11170	図書
11150	その他の流動資産	15090	*資金諸口*	11180	車輛
11160	*資金諸口*	15090	*資金諸口*	11181	(車両減価償却累計額)
11170	*非資金諸口*	15100	*非資金諸口*	11190	建設仮勘定
12000	固定資産			11300	その他の固定資産
12010	基本財産			11310	借地権
12020	建物	11120	建物	11320	電話加入権
12040	土地	11110	土地	11330	施設利用権
12050	基本財産特定預金			11331	(施設利用権減価償却累計額)

## 2. 社福会計C2 のデータをインポート

- ・ 社福会計 C2 で入力した仕訳データを学校会計 C2 に取り込む方法は、次のようにしてください。
- ・ 学校会計 C2 で取り込みたい保育園を選び、  
補助作業メニュー ⇒ 社福会計のインポート ボタンを押します。



- ・ インポートを画面に切り替えて、社福会計 C2 (保育園) のデータがある場所を確認し、保育園の部門を選んで、「インポートの実行」ボタンを押してください。



- ・ 以上の操作で、社福会計 C2 で入力した仕訳データの取り込みが出来ます。

### 3. 注意すること

- ・ 学校会計 C2 のデータが変更されますので、この処理を実行する前には、必ず時系列でデータのバックアップ保存してください。
- ・ 部門のデータを外部から取り込みますので、学校会計 C2 も社福会計 C2 も何れも伝票番号は、部門別連番で運用してください。  
部門別の連番に変更する場合は、  
振替仕訳入力 ⇒ 補助作業 に進んで、次の場所で行ってください。

2 伝票番号の付替え

伝票番号

全体の連番

部門別の連番(既定)

日付順に伝票番号を付けなおします。

- ・ 学校法人会計と社会福祉法人会計の会計基準は異なりますので、繰越金や予算はインポート出来ません。それぞれの会計で予算設定などを行ってください。
- ・ 固定資産科目の扱いにおいて、学校法人会計では、(〇〇累計額) を使用して間接法で表す場合が多いと思います。その場合は、社会福祉法人会計でも間接法で科目を設定してください。
- ・ 社福会計では、事業費と管理費に科目が分かれています。学校法人会計で管理・経費一体型の科目で運用されている場合は、社福会計と学校会計の間の連携は、2 : 1 の連携にさせていただきます。
- ・